

人工大理石の洗面カウンター

toolbox

目次

施工前の確認	1
施工方法	2

安全のために必ずお守りください

施工前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立てを行ってください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に施工し、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

株式会社 TOOLBOX

URL www.r-toolbox.jp
E-mail contact@r-toolbox.jp

施工前の確認

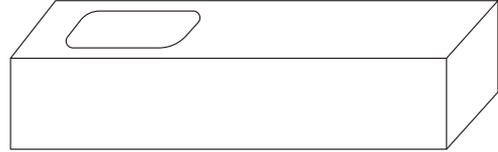
洗面カウンター本体

※ 水栓とブラケットはオプション品となり、一緒にご注文いただいた場合でも本体とは別便で届きます。組み込み作業は現場で行ってください。

T23



H150



付属部品

排水口カバー × 1 個 オプション

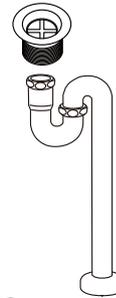
※ 化粧材のため、必ず必要なものではありません。



排水金物一式 × 1 セット オプション

※ P 型と S 型があります。

S トラップ

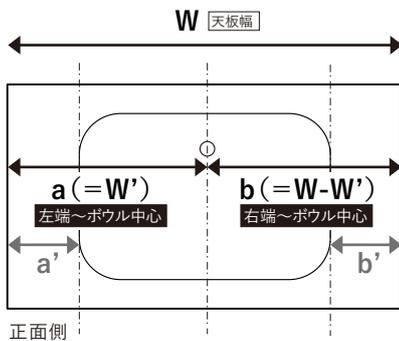


P トラップ



三角ブラケット オプション (H150のみ)

a (=W') と b (W-W') それぞれの寸法によって、必要なブラケットの設置本数が変わります。



	三角ブラケット L (ボウルの左側用)		三角ブラケット R (ボウルの右側用)	
人工大理石の洗面カウンター	a: 天板左端～ボウル中心 a': 天板左端～ボウル左端	a'に設置する 必要本数	b: 天板右端～ボウル中心 b': 天板右端～ボウル左端	b'に設置する 必要本数
スクエア 380 ボウル	a: 340～370mm a': 150～180mm	1 本	b: 340～370mm b': 150～180mm	1 本
	a: 380～880mm a': 190～690mm	2 本	b: 380～880mm b': 190～690mm	2 本
	a: 890～1410mm a': 700～1220mm	3 本	b: 890～1410mm b': 700～1220mm	3 本
角丸 480 ボウル	a: 390～420mm a': 150～180mm	1 本	b: 390～420mm b': 150～180mm	1 本
	a: 430～930mm a': 190～690mm	2 本	b: 430～930mm b': 190～690mm	2 本
	a: 940～1360mm a': 700～1120mm	3 本	b: 940～1360mm b': 700～1120mm	3 本
角丸 600 ボウル	a: 450～480mm a': 150～180mm	1 本	b: 450～480mm b': 150～180mm	1 本
	a: 490～990mm a': 190～690mm	2 本	b: 490～990mm b': 190～690mm	2 本
	a: 1000～1300mm a': 700～1000mm	3 本	b: 1000～1300mm b': 700～1000mm	3 本

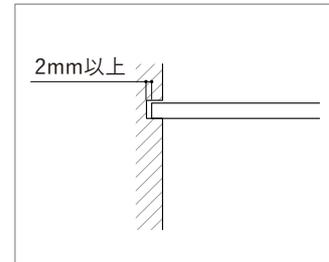
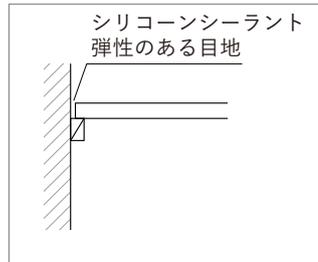
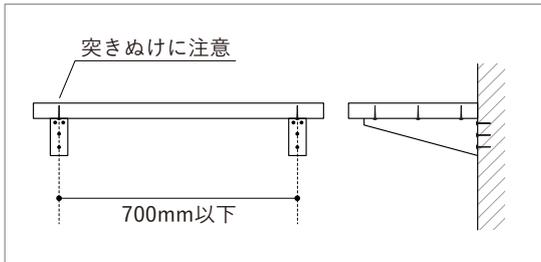
※ 設置プランや現場状況によっては、上記数値に関わらず必要本数を購入時にご選択ください。

※ ブラケットはL・Rがありますが、三角面の左右の位置の違いですので、どちらを使っても強度の違いはありません。

施工方法

■ 洗面カウンターの固定

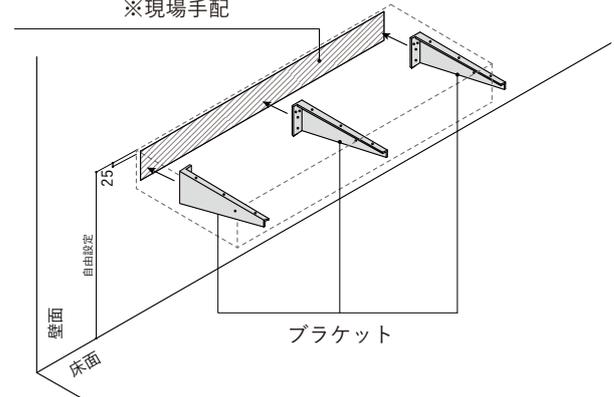
- ブラケット・棧・キャビネットとの固定は、幅行の間隔寸法を 700mm 以下を目安としてください。また、設置状況に応じて適宜壁側に、補助棧やアングル金物を取り付けて補強してください。
- W1750mm の洗面カウンターで、環境の変化により約 4mm 伸縮する可能性があります。カウンターの両端を止める納まりはクラックの原因となるので避け、下記のいずれかの方法で施工してください。



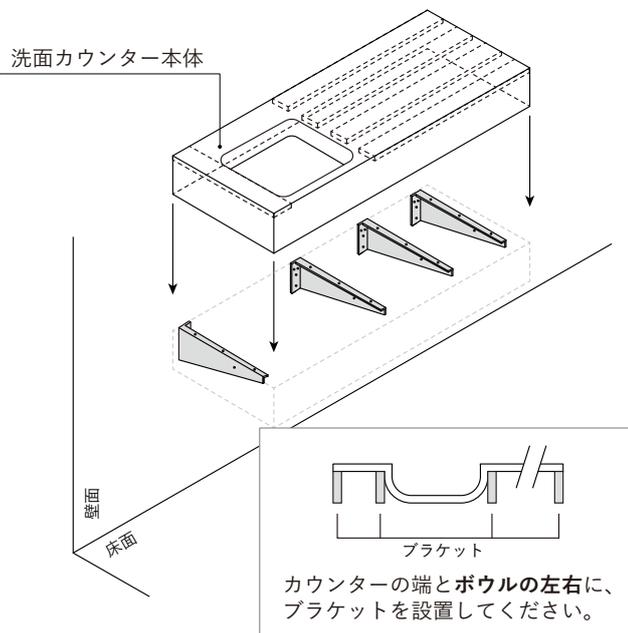
■ H150 タイプの固定（三角ブラケット使用の場合）

- ① 壁の下地のある部分にブラケットを、ビスで全て固定します。その際、取り付け高さから 25mm 下にブラケットを固定してください。

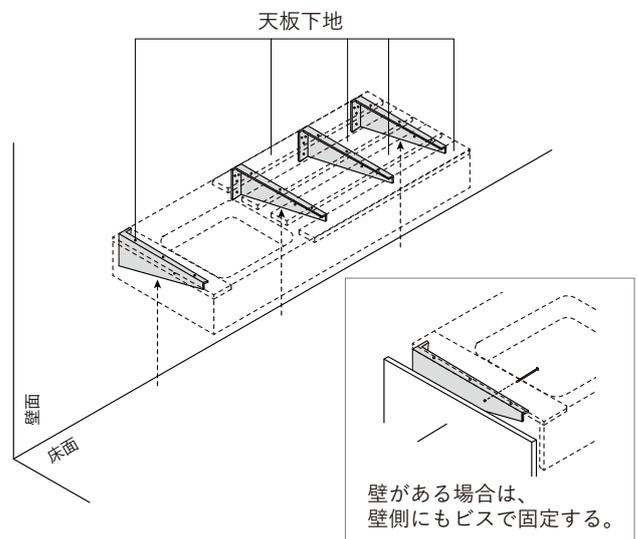
固定下地：T12mmベニア 2枚（T24木下地）
※現場手配



- ② ブラケットに洗面カウンター本体をかぶせます。



- ③ 洗面カウンター本体の下地とブラケットを、下からボルトで全て固定してください。



www.r-toolbox.jp
